

モンキーマジックつくば 12 周年！みなさまのおかげで干支一周したよありがとうコンペ！

競技ルール

- ・モンキーマジックつくばの利用規約を遵守し、安全最優先で行動してください。
安全に競技を行うことができないと判断した場合は競技を中止します。
- ・以下の用具は競技中の使用や着用を禁止とします。
 - ・松ヤニ入りのチョーク
 - ・チョークバッグの中のチョークボールに入っていない粉チョーク
 - ・オーディオ機器
 - ・登りを補助すると運営側が判断したもの
 - ・安全に競技を行うことが出来ないと運営側が判断したもの
- ・セッション方式で行い、指定の課題の完登数、ゾーン数、アテンプト数で順位を出します。
カテゴリに関わらず 1 ラウンド制となります。
順位の決定に対し、完登数、ゾーン数、完登に要したアテンプト数の合計、ゾーン獲得に要したアテンプト数の合計の順に優先します。ゾーン獲得に要したアテンプト数の合計まで同一となった場合は同順位とします。
1 位が複数人となった場合で賞品が 1 つの場合は、ぶらさがり対決の勝者に賞品を贈呈します。
- ・指定課題、課題数、登攀時間はカテゴリにより異なります。課題は当日発表となります。
課題で使用可能なホールドには全てテープが貼ってあります。カテゴリごとに指定された色のテープが貼ってある課題にトライしてください。
また、スタートには課題番号と各カテゴリの動物の絵も貼られています。
コアラクラス(小学生以下)・・・キラキラ白色テープ
コアラクラス(中学生以上)・・・キラキラオレンジ色テープ
リスザルクラス・・・蛍光黄緑色テープ
マンドリルクラス・・・蛍光赤色テープ
オランウータンクラス・・・蛍光黄色テープ
- ・競技開始 20 分前から行われる説明のあとにオブザベーション及び、課題に並ぶ時間が与えられます。オブザベーションは決められた時間内にマットの下で行ってください。ホールドを触ることはできません。オブザベーションは決められた時間や場所以外で行うことはできません。
- ・選手には番号のついたゼッケンを受付で配布します。ゼッケンはトライ中にジャッジが選手番号を確認できるようにつけてください。トライ開始前にはジャッジに自分のゼッケンを見せた上でトライする課題番号をお伝えください。
- ・課題にトライするときは、トライする課題番号の申告とともにジャッジシートをジャッジにお渡しください。課題の結果の記入はジャッジが行います。ジャッジシートを受け取った直後に記入に誤りがないことを必ず確認してください。
- ・ジャッジシートは受付時に配布します。紛失しないようご注意ください。競技時間終了後は速やかにジャッジシートを指定のスタッフにお渡しください。
- ・ジャッジ結果に対し抗議がある場合は該当トライの直後に行ってください。それ以外のタイミングでのジャッジ結果に対する抗議は受け付けません。また、リザルト集計結果に対する抗議は発表直後 5 分以内にお願いたします。それ以降の抗議は受け付けません。

- ・課題に対する不明点もその場でスタッフに確認するようにしてください。
- ・カンテ、リップ、ハリボテは課題で指定されている場合にのみ使用可能です。フレミカン壁にある大きい黒いハリボテのみ前面を壁と同様の扱いとします。前面以外は他のハリボテと同様です。
- ・壁やハリボテのホールド取付用穴を使用することは禁止とします。
- ・トライは体がマットから離れたら開始となります。
トライ中に体の一部がマットや床に触れた場合は、トライを中止し、並び直してください。この場合アテンプト数を1加算します。指定されていないホールドに触れた場合は触れる前の状態に戻れたときのみトライ続行が可能となります。
- ・スタートは四点支持です。指定のホールドに足首より先、手首より先の手足4点を設置してスタートしてください。スタートが不適な場合はトライを中止し、並び直してください。この場合アテンプト数を1加算します。スタート姿勢を取る際に、スタートホールド以外を使用することはできません。
- ・トライは必ずスタートから行うものとし、部分的な練習はできません。また、スタート前にスタートホールド以外のホールドを触ることはできません。故意に触った場合その時のトライを中止したものとみなし、アテンプト数を1加算します。
- ・TOP ホールドを両手で保持し、ジャッジが片手をあげて「OK」とコールしたら完登となります。TOP ホールド保持後、「OK」コールの前に降りた場合は完登と認められないため、注意してください。
- ・ZONE ホールドを保持した場合、ゾーン獲得とみなされます。ZONE ホールドを保持せずに完登が認められた場合はゾーンも獲得したこととします。
- ・同じホールドでの滞在が長く、進展がない場合はジャッジの判断でトライの中止を決定する場合があります。その場合、アテンプトを1加算します。
- ・エリアをわけるテープが壁に貼ってあります。そのテープを越えた壁に加重することはできません。その行為が認められた場合はトライ中止となり、アテンプト数を1加算します。
- ・クリーニングを行いたい場合はジャッジに声をかけてください。基本的にはご自身でのブラッシングをお願いいたします。難しい場合はジャッジがブラッシングを行います。
- ・競技時間終了の報せがある時点で、スタートしていた場合、そのトライを継続することができます。
- ・選手の責めに帰さない状況でトライが中止となった場合、当該アテンプトを継続することができます。そのトライを継続するか中止するかは選手が判断できることとします。
- ・競技中に課題に問題が生じ競技がストップした場合は、競技時間を延長します。ただし最大5分とします。また、該当事案が発生した際にその課題をトライしていた選手を優先します。
- ・ホールドが破損した場合、元の課題と同等の条件となる代替ホールドを用意します。
- ・万が一課題が使用できなくなった場合、その課題はリザルトに反映されないこととします。
- ・競技会場内ではスタッフの指示に従ってください。
- ・他の選手の迷惑となる行為は行わないようにしてください。